

師長主任業務実践

2010年 年間総索引

1月1・15日合併号 (No. 309) ~12月15日号 (No. 330)

《主な情報》

1月1・15日合併号 No. 309

■2009年の振り返りと2010年への展望——看護管理者は何をを考え、どう進んでいくのか
高知西南の地での医療安全・看護教育の取り組み始動と展望

医療法人聖真会 渭南病院 医療安全管理室長兼看護部教育担当 大藪定子
DPC、7対1導入、そして手厚い看護の提供 医療法人 埼玉成恵会病院 看護師長 川野奈緒美
ひとつの目標から組織強化を目指す 医療法人博康会 なかむら内科病院 看護部長 中村育美
急性期から慢性期へ、連携部長から総看護師長へ

財団法人健和会 健和会京町病院 総看護師長 西 節代
患者が安心できる病院づくりに参画 国保 軽井沢病院 看護師長 西村俊二
人が育つ「種」をまく 医療法人溪仁会 札幌西門山病院 看護部長 長谷川育子
全員参加の医療安全 JA かみつが厚生連 上都賀総合病院 医療安全管理者 山形祥子
看護職の確保定着の取り組み 箕面市立病院 看護局長 山倉弘子
2009年度看護介護部目標実践 誤薬ゼロへの取り組み

苦難の2009年と飛躍したい2010年 医療法人白水会 白川病院 看護介護部長 脇本晴代
三木市立三木市民病院 副院長兼看護部長 藤原久仁子

■新人が辞めないための準備と取り組み——試行錯誤と経験から学ぼう

新人看護師の理解と準備 株式会社 Medical CUBIC 代表取締役 深澤優子
平成22年度はローテーション方式を新たに採用 新人教育課程終了後に、配属先を決定
社会福祉法人恩賜財団 済生会今治病院 副院長・看護部長 吉田昭枝
先輩看護師を見学。そしてメンタルサポートも 優しい看護師を育てるために
社会医療法人財団大和会 武蔵村山病院 看護部長 橋本光江
新人評価基準を徹底し、プリセプター負担の軽減を図る
パーソナル・ベスト方式でモチベーションアップ 医療法人三世会 河内総合病院 看護部長 仁木智織

■守谷雄司の新春 斬り込み提言①

①やめにしよう！ なんでもポジティブ 他 人材育成コンサルタント 守谷雄司

■本誌特別調査 看護職と他職種との役割分担——チーム医療は進むか

【解説と事例】ピラミッド型から情報共有型チーム医療への展開
アンケートのコメントと近森会での取り組み 医療法人近森会 常務理事・統括看護部長 梶原和歌
【調査】看護職と他職種との役割分担 ベッドコントロール・静注で分担進む NP は賛否両論
調査：医療経営情報研究所 師長主任業務実践・編集部

2月1日号 No. 310

■看護補助者教育の現状 いかにより育て、どう活用するか？——看護職の役割分担進み、高まる需要
看護補助者の教育と活用 院内認定制度で高まるケアの質

医療法人京昭会 ツヂ病院 教育部顧問 林野ヨシエ
看護教育委員長 安原小百合／看護部長 宮尾三穂／事務長 門脇利充
【事例】いち早く看護補助者の教育に取り組んでいた千葉県民間病院協会 看護師長会の活動事例

千葉県民間病院協会看護師長会 副会長 狩野浩子

【ルポ】千葉県民間病院協会看護師長会の第30回看護補助者研修会ルポ
看護補助者のための講演（抄録）「人のからだのつくりと働き」

講師：千葉県民間病院協会看護師長会 顧問 大野律子

■業務実践リポート 看護実践・看護管理——その取り組みと成果 その7 「院内感染対策」編
教育介入による看護師の行動変化 平成18年度と平成19年度のチェックリストを用いた調査から

社会福祉法人恩賜財団済生会 山形済生病院 3A 病棟

國井由貴／豊後あゆみ／半澤久美／境 清美／清水良美／北村綾子／高橋 睦／川田桂子
小規模医療施設の医療関連感染対策チェックシートの検証

東京医療保健大学大学院 佐々木昌茂／小林寛伊

2月15日号 No. 311

■後輩を迎える師長・主任の心得

いかにスタートの第一歩を踏み出すか——辞めない、辞めさせないために
声をかけ、不安をやわらげ、スタートを助ける

財団法人東京都医療保健協会 練馬総合病院 病棟師長 羽柴弘子

■看護部長からのアドバイス 師長主任は“早く”より“待つ”を

看護部長 高橋礼子

「育成支援チーム」で、無理なく環境に馴染めるように

医療法人社団一心会 初富保健病院 病棟師長 家原逸子

■看護部長からのアドバイス 入職式の新人の表情を覚えておく

看護部長 小島英子

「いかに患者との会話の接点をつくるか」がスタートの第一歩 谷野呉山病院の新人受け入れ態勢

編集部

■看護部長からのアドバイス 師長主任は実践したことに正しい評価を

医療法人和敬会 谷野呉山病院 看護部長 水見治代

■改正労働基準法講座 看護の現場で、より分かりやすく解説します

財団法人癌研究会 事務局企画総務部長付課長 鈴木昌義

■看護管理者はチェンジエージェント 組織元気化は院長フォロワーのあなたの元気から

財団法人日産厚生会 玉川病院 看護部長 滝童内浩子

■看護部実践シリーズ 看護基準・手順を看護実践に活かす

第4回 大事なのは手順どおり行われているか、見直されているか

公立高島総合病院 看護部 副看護部長 小谷清美／看護部長 藤野美代子

■診療報酬集中講座① 平成22年1月27日 中央社会保険医療協議会総会（第163回）

師長主任必須の“4月改定”と“なぜ”？

編集委員 窪倉憲子

3月1日号 No. 312

■医療連携と新たな看護師育成策——急性期病院と連携した看護師育成の視点

療養から急性期へ、看護師実務研修制度への取り組み

医療法人博康会 なかむら内科病院 看護部長 中村育美

院外研修を終えて カンファレンスの重要性を再確認

看護師 久保美奈子

『今村病院分院』院外研修を終えて クリニカルパスとの出会いと新たな課題

看護師 畑山千秋

『鹿児島市医師会病院』での院外研修を終えて 急性期から療養へ、継続看護の大切さを実感

准看護師 木村映子

研修生を受け入れて 多くの成果と大きな今後への展望

財団法人慈愛会 今村病院分院 看護部長 今吉和子

研修生を受け入れて 医療連携を模索する機会に

鹿児島市医師会病院 看護部長 大坪恵利子

■効率的な透析室の運営 20種類以上のシフト表で効率化

医療法人真鶴会 小倉第一病院 看護師長 菖蒲明子

■神戸地域3病院+10施設の地域連携パス導入の実践

大腿骨頸部骨折に統一連携パスを用いた急性期病院からの考察

医療法人社団神鋼会 神鋼病院 看護師 岩井由貴子

■診療報酬集中講座② 平成22年2月12日 診療報酬改定答申なる

平成22年度改定は看護のレベルアップが病院経営に大影響

編集委員 窪倉憲子

3月15日号 No. 313

- 医療の状況対応 年間計画ヒント集——看護部門が一丸となるための年間計画の策定
全職員で取り組める行事を目線として計画 医療法人社団平和会 平和病院 看護部長 古久保久美
組織変革を終え、働きやすい看護部の再構築に取り組む年間計画
医療法人社団明芳会 新葛飾病院 看護部長 丹野宏美（認定看護管理者）
「看護とは」の基本を再度見つめ直す22年度！
社会医療法人財団大和会 武蔵村山病院 看護部長 橋本光江
- 業務実践レポート 看護実践・看護管理——その取り組みと成果 その8
「新人看護師育成」「パス使用のリハビリ」編
指導者から見た“クリティカルな場面を任せられる新人看護師”のコンピテンシー
医療法人八重瀬会 同仁病院 看護師 瀧澤真理子／看護師長（認定看護管理者）加治木選江
看護部長 津波初枝／琉球大学 保健学科 教授 宇座美代子
亜急性期病床運営について～パスを用いた取り組み～
社会福祉法人恩賜財団 済生会滋賀県病院 看護師 後藤ゆう子／看護課長 田中智子
- 守谷雄司の斬り込み提言④
④「いつもより5秒長く鏡を見てください」他 人材育成コンサルタント 守谷雄司

4月1日号 No. 314

- 仙台厚生病院が取り組むトヨタ流“カイゼン”（上）
超過勤務減を実現、検査数アップ
財団法人厚生会 仙台厚生病院 外来師長 井上紀子／看護部長 高橋秀子
- 診療報酬集中講座③ 診療報酬改定 Q & A [看護関係項目]
平成22年3月5日厚生労働省診療報酬改定説明会より 取材：編集委員 窪倉憲子

4月15日号 No. 315

- 診療報酬集中講座④
中医協専門委員（日本看護協会副会長）坂本すが氏にきく
今改定の重要骨子と決定への経緯～看護現場代表として語る～ 取材：編集委員 窪倉憲子
平成22年度改定で看護部門が留意すべき改定項目と今後への目配り
社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院聖隷三方原病院 総看護部長 吉村浩美
訪問看護ステーションへの影響度合いをシミュレーションすると
財団法人温知会 会津中央病院 在宅事業部 副部長 大友史代
精神科関係 診療報酬改定への私見（病院事情も含めて）
医療法人社団青雲会 北野台病院 看護部長 青木睦子
- 天久台病院の看護力につながる教育システムと実践——その1 新職員教育コース
質の向上、コスト・参画意識の醸成 医療法人天仁会 天久台病院 総看護師長 大城礼子
教育システムの概要 副総看護師長 内山あけみ
各研修コースの項目 〈その1〉新職員教育コース 副総看護師長 内山あけみ
基礎Ⅰコース 成功体験を積み重ねて将来に生かす 外来師長 高良昭子／外来主任 松長勝明
基礎Ⅱコース 日々の看護に活用できる力を養う 病棟師長 玉城 陸／病棟主任 仲西清美
- 守谷雄司の斬り込み提言⑤
⑤「他人力」の5つのノウハウ 他 人材育成コンサルタント 守谷雄司

5月1日号 No. 316

- 新卒新任看護師の職場定着のためのメンタルヘルス
不自然な行動 こんな時、こんな兆候に注意 あいせい紀年病院 理事長 森 隆夫
今こそエールを送ろう！ 新人看護師のためのサポート術
心理・教育研究所 ヒューマン・グロウス・センター 白戸和加
- 診療報酬集中講座⑤
看護関連項目を中心に改定の概要 経営戦略的視野も含めて
厚生労働省保険局医療課 保険医療企画調査室長 渡辺由美子
- 新潟県済生会三条病院の看護部人材育成と助産師外来の取り組み —1—

- 離職防止につながる新人教育の実践 新潟県済生会三条病院 看護部長 樋口弘美
 ■ 仙台厚生病院が取り組むトヨタ流“カイゼン”(中)
 精度の高い予約表の作成 財団法人厚生会 仙台厚生病院 外来師長 井上紀子／看護部長 高橋秀子

5月15日号 No. 317

- 済生会下関総合病院の人材育成への取り組み
 社会情勢の変化にいかに対応するか～人材育成・教育／看護基準・手順／医療安全
 山口県済生会下関総合病院 看護部長 西村容子
 看護技術が向上するための臨床実践能力向上委員会
 臨床実践能力向上委員会委員長 看護師長 谷口裕子
 教育開発室 看護師長 藤田 恵
 入院基本料7対1 導入後の教育体制の整備
 ■ 特集 経営的視点で考えられる病院経営数値の読み方
 押さえておきたい“率” 医療法人仙養会 北摂総合病院 Chief Operating Officer 業務部長 山本展夫
 ■ 看護を語ろう「楽学塾」平成21年度 下半期報告
 世話人：長谷川育子／小柳あけみ／岩見喜久子(文責)
 ■ 天久台病院の看護力につながる教育システムと実践——その2 中堅・現任、指導者・管理者教育コース
 中堅コース 入職3年目の看護職を対象に
 医療法人天仁会 天久台病院 病棟師長 羽地明満／病棟師長 仲間恵美子／病棟主任 佐邊美千代
 現任コース システム一新で考えられたこと
 副総看護師長 内山あけみ
 現任コースを担当して① 薬局長 村田美智子
 現任者研修を担当して② 心理室室長 大西 仁
 指導者育成コース プリセプターの役割が果たせる 病棟師長 上地千賀子／病棟師長 比嘉律子
 看護管理者研修コース スタッフの育成が管理者研修につながる 副総看護師長 内山あけみ
 看護研究への支援 教育主任 上里忠仁

6月1日号 No. 318

- 全病院、全職種を巻き込む医療安全対策事例
 ヒヤリ・ハット報告から見た誤薬の要因分析と内服と薬業務の検討 専門職としての意識を高める
 IHI 播磨病院 看護師長 苗村穂澄／看護部長 生田美苗
 感染管理の質向上のために導入した啓発教育 いかに関心と呼び起こすか
 財団法人操風会 岡山旭東病院 感染管理認定看護師 菅田節子
 多職種による医療安全活動の推進 院内広報の充実で啓蒙 米沢市立病院 医療安全管理室 鈴木久美
 ■ 診療報酬集中講座⑥
 今改定は回復期リハ病棟の看護師に何を求めているか
 全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会 石川誠会長にきく 取材：編集委員 窪倉憲子
 ■ 新潟県済生会三条病院の看護部人材育成と助産師外来の取り組み —2—
 助産師外来開設の実際と成果 新潟県済生会三条病院 師長 田齋由美子
 ■ 仙台厚生病院が取り組むトヨタ流“カイゼン”(下)
 目標検査数達成へなお活動中！
 財団法人厚生会 仙台厚生病院 外来師長 井上紀子／看護部長 高橋秀子

6月15日号 No. 319

- 全国病院経営管理学会・看護業務委員会
 看護管理者が取り組む増収対策——平成21年度看護業務委員会集談会2010年2月6日開催から
 全国病院経営管理学会 看護業務委員会の活動について
 看護管理者が取り組む「看護職員の活用」による増収対策
 全国病院経営管理学会会員病院の調査結果をもとに 全国病院経営管理学会 看護業務委員会 正幹事
 医療法人財団慈生会 野村病院 看護部長 瀬下律子
 情報の共有化で点数に結びつける 相澤病院の診療報酬改定への取り組み
 全国病院経営管理学会 看護業務委員会 委員
 社会医療法人財団慈生会 相澤病院 院長補佐・看護部統括 武井純子
 ■ 【多羅尾美智代インタビュー】—第7回—
 済生会今治病院を訪ねて 社会福祉法人恩賜財団 済生会今治病院 副院長・看護部長 吉田昭枝

- インタビュー：看護アドバイザー 多羅尾美智代
- 天久台病院の看護力につながる教育システムと実践——その3 看護補助者教育コース・医療安全教育
今連載のまとめと今後の教育方向 医療法人天仁会 天久台病院 総看護師長 大城礼子
看護補助者研修における看護理論の応用 病棟師長 玉城 睦／病棟主任 仲西清美
看護補助者教育～看護補助者業務の重要性を理解する～ 院内研修補助者コース
師長 石川美代子／主任 神里幸浩／富名腰彰／松原達雄／崎山 均／介護福祉士 稲嶺博人
医療安全に関する教育・研修～「よかったねレポート」の活用で事故防止対策～
医療安全管理室長 砂川裕子

7月1日号 No. 320

- 安心と信頼をつなぐ（医療連携支援センター・医療相談科）キーステーション
平塚共済病院の医療連携支援センター 職種の壁を乗り越え院内情報収集が鍵 取材：編集部
丹羽明博院長へのインタビュー 院内の医師にしっかりと意見が言えるスタッフが必要 取材：編集部
平川病院の医療相談科 SWの病棟担当制で早期介入を実現
医療法人社団光生会 平川病院 医療相談科 科長 椎名貴恵
- 回復期リハ病棟の立ち上げと部門間連携強化への取り組み
リハ部門の組織を変えて他部署との連携を明確に！ 荻原みさき病院 副院長兼看護部長 宮本しげ子
- 新潟県済生会三条病院の看護部人材育成と助産師外来の取り組み —3—
人材育成「看護を語ろう会」をとおして看護観を深める
新潟県済生会三条病院 前・副看護部長 渡邊百合子

7月15日号 No. 321

- 病院機能評価受審・更新への看護部の対応
3回の自己評価で共通認識を醸成～看護部のみなさん、“力を合わせてお願いだー”～
組合立諏訪中央病院 看護部長 田島由美子
病院機能評価受審は組織変革へのレメディ～小規模療養型病院を大きく変化させた受審～
医療法人博康会 なかむら内科病院 看護部長 中村育美
受審後、即、次回の目標設定～一般科と共通項目こそ弱点と心得る～
財団法人復康会 沼津中央病院 看護部長 麻場英聖
- 【多羅尾美智代インタビュー】—第8回—
公立宍粟総合病院を訪ねて
公立宍粟総合病院 看護部長 大井潤子
インタビュー：看護アドバイザー 多羅尾美智代
- 連載100回記念 継続は力なり——10年間語り継がれた3分間スピーチ
三木市立三木市民病院 副院長兼看護部長 藤原久仁子

8月1・15日合併号 No. 322

- 改正『育児・介護休業法』の正しい理解のすすめ
解説編／Q & A 編 安西法律事務所 弁護士 小栗道乃
- 教育事例 榊原記念病院——働く意欲と看護の専門性を高める SRN 研修制度
榊原の最新技術の発信を目指すナース教育 取材：谷口 要
- 活用できる！ 看護&医療書40冊
活用できる・参考にできる話題の看護・医療書がここに集結！

9月1日号 No. 323

- 地域連携パスとチーム医療 地域連携パスと多職種協働
葛西循環器脳神経外科病院 師長代行 西村俊二
- 川越胃腸病院が目指す “人” 満足的好循環スパイラル経営
医療法人財団献心会 川越胃腸病院 総務部長 小川 卓
- 業務実践 新人教育の見直しと実践
「新人看護師臨床実践能力向上推進事業」を活用した中規模病院での取り組み
社会医療法人西陣健康会 堀川病院
看護部長 矢田貴子（認定看護管理者）／看護副部長 高野佳子（認定看護管理者）

9月15日号 No. 324

- 【取材】大会レポート 第14回 日本看護管理学会 年次大会
医療安全の再考をテーマに2,000人が参加 取材：谷口 要
- 特集 病院における人材政策と労働政策
人材が集まる病院づくり 日本賃金研究センター 主任研究員 篠塚 功
- 経営指標からとれる3つのタクティックス
ターゲット1 稼働率と在院日数／ターゲット2 DPC／ターゲット3 コスト
社会医療法人愛仁会 高槻病院 管理科 科長 清水栄一
- 医療法人清和会長田病院——看護・介護実践
第1回 転倒・転落防止策としての環境整備 チェックリストを用いた日常点検の有効性
医療法人清和会 長田病院 看護部3階病棟 西田美江／武藤麻衣子／横尾由香／氷室よしみ／古賀由里
- 【取材】平成22年度「人事院勧告」2年連続マイナス ボーナス年間3.95カ月、4カ月割る

10月1日号 No. 325

- 特集 ワーク・ライフ・バランスをつくる
【巻頭インタビュー】日本看護協会 久常節子会長にきく
職能団体として働く看護師の環境づくりへ舵を切る 取材：編集委員 窪倉憲子
- 【インタビュー】看護師が幸せ！ は患者の幸せ
病院も患者も幸せにするワーク・ライフ・バランスとは 株式会社 wiwiw 社長執行役員 山極清子
取材：編集部
- やりがいを持ち、能力発揮できる企業へ 高島屋版ワークライフバランス
株式会社高島屋 人事部 人事政策担当次長 中川莊一郎
- 病院事例 済生会川口総合病院 ①人事・労務制度の整備で働きやすさを確保
埼玉県済生会川口総合病院 事務部長 森田真央
- ②看護管理者の意識改革と多様な勤務形態の整備
看護部長 名古屋恵子
- 病院事例 総合病院聖隷三方原病院 ①使い勝手のよいワーク・ライフ・バランスの構築
取材：谷口 要
- ②中途採用看護師のキャリア発達過程を支援する
総合病院聖隷三方原病院 看護課長 鈴木信子

10月15日号 No. 326

- 【インタビューシリーズ】看護部を拓く
徳洲会グループ本部 看護部統括 湘南鎌倉総合病院 副院長 遊佐千鶴氏にきく
教育を通じた組織づくり～新築移転で質・量さらに上昇～ 取材：谷口 要
- 河内総合病院の実践 病院でなぜ人事制度を導入するのか？
第1回 病院人事制度の導入・構築 —その1— 医療法人三世会 河内総合病院 理事 蔭久晴彦
- 看護管理者のための労働基準法～改正点を踏まえて～
第1回 時間外労働等改正のポイント 弁護士 小栗道乃
- 【認定看護管理者チャレンジ・インタビュー】
第1回 小規模療養型病院での看護の喜びとジレンマ
医療法人博康会 なかむら内科病院 看護部長・認定看護管理者 中村育美さん
インタビュアー：看護アドバイザー 多羅尾美智代
- 臨床・看護・ケア倫理への意識づけの取り組み ケア倫理についての意識づけを熟成するには
社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会富田林病院 看護部長・認定看護管理者 森 弓子

11月1日号 No. 327

- 【巻頭インタビュー】衆議院議員 山崎摩耶氏にきく
看護管理者に望む 社会の動向をキャッチアップして看護現場へ反映を！ 取材：編集委員 窪倉憲子
- 特集1 もし今年も新型インフルエンザが発生したら
【ルポ】厚労省新型インフル対策推進室にきく
医療機関の協力を高く評価～医療職に優先的にワクチン接種を～

厚生労働省 新型インフルエンザ対策推進室 室長 神ノ田昌博

取材：谷口 要

諏訪中央病院の新型インフルエンザへの対応 昨シーズンの経験から学ぶ

諏訪中央病院 医師 高木宏明

■特集2 直面する看護現場の危機管理

「患者のため——」がリスク回避の“特効薬”

(株)インターリスク総研 研究開発部長 本田茂樹

11月15日号 No. 328

■【インタビューシリーズ】看護部を拓く

昭和大学 統括看護部 市川幾恵統括看護部長にきく

専門分野の深耕が管理者の自信をつくる

取材：谷口 要

■仙台厚生病院 事務部門編 事務部門の“カイゼン”活動

トヨタ式物流システムの導入

財団法人厚生会 仙台厚生病院 業務改善部 業務改善課 佐藤昌弘

■看護管理者のための労働基準法～改正点を踏まえて～

第2回 休暇に関する規制

弁護士 小栗道乃

■河内総合病院の実践 病院でなぜ人事制度を導入するのか？

第2回 病院人事制度の導入・構築 —その2—

医療法人三世会 河内総合病院 看護部長 仁木智織／大阪人材育成センター 主宰 蔭久晴彦

12月1日号 No. 329

■【巻頭インタビュー】日本専門看護師協議会 山田雅子代表にきく

看護の裁量権を知る～CNSが組織の自由な発想を導く～

■特集 看護管理者へ異業種が提言する

〈1〉医療経済学者から看護部門へ はたして医療はサービス業か

東京医科歯科大学大学院 教授 川渕孝一

〈2〉医療関連企業テルモから看護部門へ 医療安全

テルモ(株) 取締役副社長執行役員 松村啓史

〈3〉医療関連企業エム・シー・ヘルスケアから看護部門へ

業務改善・経費節減(エム・シー・ヘルスケア (株)代表取締役 山崎和氏にきく)

〈4〉健康・スポーツ関連企業ルネサンスから看護部門へ

疾病予防・健康管理(株)ルネサンス代表取締役会長執行役員齋藤敏一氏にきく)

■特別記事 単科病院の看護部教育

「患者の見方、考え方」をみすえて

医療法人済安堂 井上眼科病院 看護教育研究部長 大音清香

12月15日号 No. 330

■看護管理者のための労働基準法～改正点を踏まえて～

第3回 労働時間をめぐる問題

弁護士 小栗道乃

■河内総合病院の実践 病院でなぜ人事制度を導入するのか

第3回 職能資格制度を活用したスタッフへの賃金制度

医療法人三世会 河内総合病院 看護部長 仁木智織／大阪人材育成センター 主宰 蔭久晴彦

■【インタビューシリーズ】看護部を拓く

医療法人社団永生会 永生病院 安藝佐香江看護部長にきく

ケアミックス型病院で多様なケアニーズに応える

■【認定看護管理者チャレンジ・インタビュー】

第2回 「哲学・倫理・保助看法・接遇」の4本柱で！

大阪府済生会富田林病院 看護部長・認定看護管理者 森 弓子さん

インタビュアー：多羅尾美智代

■カイゼン活動 仙台厚生病院の実践

トヨタ流“カイゼン”の取り組み〈看護部編〉—1—

5S活動推進による職場環境の整備

財団法人厚生会 仙台厚生病院 看護師長 井上紀子

《連載》

シリーズ 中小規模病院看護部の組織づくり・人づくり 2008年6月1日号スタート

医療法人相生会 わかば病院 看護部長 小宮美恵子

- ⑱ チーム医療と専門性：医療従事者間の苦情・クレーム
～看護師のローテーションに寄せる思い～2.1
- ⑲ 院内研修の効果に期待するもの
～自己を高めて、患者に価値を与えられるか～
—————3.1
- ⑳ 会議運営のブラッシュアップ
- ⑲⑱ ⑳ 病院機能評価 Ver.6.0更新
～あの感動から4年、私たちは再チャレンジの
ときを迎える～—————5.1
- ㉑ (最終回)「組織づくり・人づくり」のモットー
～看護現場と看護管理の距離を縮めて～——6.1

魅力ある職場づくりを目指して 2009年11月1日号スタート

山口県済生会 山口総合病院

- ③ 看護師の疲労軽減へ二交代勤務を導入
看護部長 江藤京子／看護師長 藤本千歌恵——2.1
- ④ 薬管理運用基準作成による薬管理業務の明確化
より効率的に・より確実に
看護部長 江藤京子／
副師長 清水直美、田中千香子、杉 文子／
副師長・主任会—————3.1
- ⑤ (最終回)DPC 制度導入を機に取り組んだ「支
援外来の設置」
患者・家族の支援・病院の支援・職員の支援の
ための支援外来
外来看護師長 檀村香利／看護部長 江藤京子
—————4.1

実践・看護師臨床研修制度 具体的な取り組みと望まれる教育体制

医療法人三世会 河内総合病院 看護部長 仁木智織

- ① 導入の背景と確かな考え—————2.1
- ② 必修科の実習を中心にしたローテーション研修
—————4.1
- ③ 第1期生の看護師臨床研修制度のスタート (技
術習得を主体に研修)—————6.1
- ④ (最終回)第Ⅱ期生の看護師臨床研修制度のスタ
ートと今後—————8.1・15

訪問インタビュー クローズアップ看護部 2009年8月1・15日号スタート

インタビューー 宇田川廣美

- ⑥ フラット型組織で、個性ある病院運営を展開
(社会医療法人財団慈恵会 相澤病院 院長補佐・看護部
統括 武井純子)—————2.1
- ⑦ 奥深いところで人を“看る”精神科看護の素晴ら
しさ
(医療法人永寿会 恩方病院 看護部長 後藤史子)
—————3.1
- ⑧ 病院理念の実現に向け、接遇教育で介護職員力
を強化
(医療法人明理会 埼玉セントラル病院 看護部長 四辻
都美子)—————4.1
- ⑨ 職員を元気にする組織変革
- ⑩ (財団法人日産厚生会 玉川病院 看護部長 滝童内浩子)
—————5.1
- ⑩ 人材育成の喜びを実感する日々
(医療法人社団一心会 初富保健病院 看護部長 小島英子)
(インタビューー 谷口 要)—————6.1
- ⑪ 師長教育から始めた病院づくり
(JA かみつが厚生連 上都賀総合病院 看護部長 齋藤
由利子)—————7.1
- ⑫ (最終回)日々のラウンドを通して看護部組織を
再構築
(医療法人社団昌医会 葛西循環器脳神経外科病院 看護
部長 藤野恭子)—————8.1・15

看護管理にいかせる組織を動かす3つの要素 組織行動を創造的に導く管理の基本

目的・協働・コミュニケーション 2009年8月1・15日号スタート

日本看護協会 常任理事 永池京子

- ⑥ 相手を尊重する管理者：信頼は対話から
—————1.1・15
- ⑦ 組織の内部均衡と外部均衡：接着剤としての管
理者の機能—————2.1
- ⑧ 組織において唯一完全な意思決定はそう多くは
ない—————3.1
- ⑨ 他者の話し方に学ぶ：交渉場面より—————4.1
- ⑩ 組織貢献は責任ある行動から始まる—————5.1
- ⑪ 稲盛流「働き方」のすすめから：労働は人格陶
冶の手段—————6.1
- ⑫ (最終回)目標、組織貢献、コミュニケーション
—————7.1

2010年
年間
総索引

エビ~ナのヘルスコミュニケーションでキラッとII 実践編

保健学博士／ヘルスコミュニケーションスペシャリスト 蝦名玲子

- ①ヘルスコミュニケーションとは—————2.1
- ②無理難題を言われる瞬間を、信頼関係を築くチャンスに変えよう—————3.1
- ③思春期の患者さんが心を開ける数少ない相手になろう—————4.1
- ④幼少期の患者さんとは、家族や病室を一体に考えて、つながろう—————5.1
- ⑤「新しい私」に希望を持たせよう—————6.1
- ⑥(最終回)ヘルスコミュニケーションで医療が変わる—————7.1

いま、伝えたい看護管理 2009年2月1日号スタート

医療法人深仁会 札幌西円山病院 看護部長 長谷川育子(認定看護管理者)

- ⑫ BSC 中間評価に当たって—————1.1・15
- ⑬急性期病院に適応できなかった看護師—————2.1
- ⑭看護部長の役割—————3.1
- ⑮急性期病院に適応できなかった看護師のその後—————4.1
- ⑯2010年のBSC 作成をして—————5.1
- ⑰(最終回)継続のエネルギー—————6.1

宝塚市立病院医療安全対策室 多職種連携による医療安全対策 歳時記

2009年12月1日号スタート

宝塚市立病院

- ②予定手術を中止にさせないための注意点
患者・市民とともにつくる医療安全(2)
医療安全対策室 小林 陸(薬剤師)—————1.1・15
- ③新型インフルエンザへの対応経験から学んだ危機管理体制
非日常のリスクに立ち向かえるリスク分析と戦略的リスクコミュニケーションのプロセス
医療安全対策室 医療安全管理者 野田洋子(看護師)—————2.1
- ④「クレーマー、クレーマー」
クレームは無理難題か? 正当な主張か?
医療安全対策室 阪西 敏(事務職)—————3.1
- ⑤「看護師が行う静脈注射」で組織的医療の質向上を目指す
中央手術室・ICU 看護師長/
看護部安全対策委員会委員長 畠中久美子—————4.1
- ⑥輸液ポンプ・シリンジポンプの機種変更に伴う多職種連携の安全教育
臨床工学室 岡本吉郎(臨床工学技士)—————5.1
- ⑦より安全、より適切な呼吸管理を目指してRSTの活動から
医療安全対策室 小笠原理恵(看護師)—————6.1
- ⑧院内蘇生教育の試み
医療安全対策室長 垣内英樹(麻酔科医)—————7.1
- ⑨まずは実践! インシデントレポートKYT KYTの普及を目指して
医療安全対策室 小笠原理恵(看護師)—————8.1・15
- ⑩職員を守る暴力対策
看護部 看護副部長(元医療安全管理者) 野田洋子—————9.1
- ⑪医療現場における医薬品の安全な管理
医薬品内部監査を通じて
医療安全対策室 小林 陸(薬剤師)—————10.1
- ⑫(最終回)室長のつぶやき
医療安全対策室長 垣内英樹(麻酔科医)—————11.1

ISOで業務改善 “マネジメントする看護師”を目指して

進士君枝／中原登世子

- ①継続的改善が定着
伊藤病院の看護部編
社団法人日本能率協会審査登録センター (JMAQA)
専任審査員 進士君枝—————7.1
- ②医療安全・感染対策マネジメントの実践
徳島大学病院編
社団法人日本能率協会審査登録センター (JMAQA)
パートナー・専任審査員 中原登世子—————8.1・15
- ③ISO 効果で看護の見える化が進んだ
総合南東北病院編
社団法人日本能率協会審査登録センター (JMAQA)
専任審査員 進士君枝—————9.1
- ④手術室業務マネジメントの継続的改善
上尾中央総合病院編
社団法人日本能率協会審査登録センター (JMAQA)
パートナー・専任審査員 中原登世子—————10.1
- ⑤ISOと機能評価の項目を相互補完した内部監査
刈谷豊田総合病院編
社団法人日本能率協会審査登録センター (JMAQA)
専任審査員 進士君枝—————11.1
- ⑥地域ニーズを医療化した“総合診療”を担う
野村病院編
社団法人日本能率協会審査登録センター (JMAQA)
パートナー・専任審査員 中原登世子—————12.1

看護部門で問題になる個人情報 Q & A

株式会社インターリスク総研 研究開発部長 主席コンサルタント 本田茂樹

- ① 看護師や学生に求められる研修とは——5.1
- ② 患者さんの呼び出しなど——6.1
- ③ 見舞い客や家族への情報提供——7.1
- ④ 本人の同意なく患者さんの情報を開示する場合——8.1・15
- ⑤ 患者さん情報の匿名化、院内利用における留意点など——9.1
- ⑥ 守秘義務とプライバシー——10.1
- ⑦ 患者さんの情報が漏洩した場合——11.1
- ⑧ 他の医療機関や介護施設などとの連携——12.1

辻説法

国際医療福祉総合研究所 所長／国際医療福祉大学大学院 教授／(株)医療福祉経営審査機構 CEO 武藤正樹

- ① 目指せ！ 看護師副院長——10.1
- ② 動き出す「特定看護師」制度——11.1
- ③ 看護と臨床指標——12.1

看護を Bird's Eye する 梟が飛ぶ

厚生労働省 大臣官房 審議官 唐澤 剛

- ① 医療提供体制の再編と看護——10.1
- ② 日本の医療システムの特徴——11.1
- ③ 東近江市の三方よし研究会——12.1

看護を Bird's Eye する 雉が飛ぶ

(株)高島屋 人事部 人事政策担当次長 中川 荘一郎

- ① 高島屋の人事施策——10.1
- ② ファミリーフレンドリー施策——11.1
- ③ 男女共同参画——12.1

看護を Bird's Eye する 隼が飛ぶ

社会医療法人厚生会 木沢記念病院 病院長補佐 佐合茂樹

- ① 看護管理者への発信——10.1
- ② 診療記録（看護記録）の重要性——11.1
- ③ 室料差額のトラブル解消——12.1

看護を Bird's Eye する ビジネス用語解説

人事コンサルタント 鈴木敦子

- ① エンployヤビリティ／エンployメンタビリティ——10.1
- ② エンパワメント——11.1
- ③ サクセッション・プラン（ニング）——12.1

“ブッチー流” 経済学入門

東京医科歯科大学大学院 教授 川淵孝一

- ① 医療産業研究会の報告書を読み解く——10.1
- ② 北欧の福祉国家に学ぶ スウェーデンの医療・介護システム——11.1
- ③ 北欧の福祉国家に学ぶ デンマークの医療・介護システム——12.1

病院機能評価と看護管理

聖隷浜松病院 顧問（前看護部長） 畠中智代

- ① 評価との出会い——10.1
- ② 初めての外部評価とその影響——11.1
- ③ 業務量測定——12.1

地域連携医と病院看護師の役割

医療法人拓海会 神経内科クリニック 理事長 藤田拓司

- ① ある急性期病院の挑戦
在宅サービス側主導の連携の限界——10.1
- ② ある急性期病院の挑戦
退院支援に関するスクリーニングと実践の変遷
- ③ ある急性期病院の挑戦
退院支援のためのシステムづくり——12.1

看護におけるリスクマネジメントとメディカルコミュニケーション

ヤンセンファーマ株式会社、社会医療法人財団石心会 川崎幸病院、医療法人社団曙会 佐鳴湖病院 医師 品川丈太郎

- ① 看護師が防ぐ医療事故——6.15
- ② (最終回) 看護師が防ぐ医療事故——7.15

育成型人事考課 設計・導入の実務

日本賃金研究センター 主任アドバイザー 武内崇夫

- ① 今なぜ人事考課は育成型なのか
選別型考課から育成型考課へ——1.1・15
- ② 育成型人事考課は絶対考課が条件
相対考課と絶対考課はどう違うのか——3.1
- ③ 人事考課の基準とは何か
企業が期待する人材像が人事の基準——4.1
- ④ 期待像を基準とする人事のフレーム
鍵を握る上司の姿勢と意識——5.1

- ⑤育成型人事考課の仕組み
成績考課、情意考課、能力考課の3本柱——6.1
- ⑥重要な目標面接の仕組み
ミーティングと個別面談——7.1
- ⑦フィードバック面接の準備とメモの作成
結果よりも原因の分析が大切——8.1・15
- ⑧評価様式の設計にも工夫が必要
自己評価による納得性の向上——9.1

- ⑨評価結果の処遇への活用
相対区分と絶対区分による使い分け——10.15
- ⑩考課者訓練の必要性
価値基準の調整を狙いとするケース演習の実施——11.15
- ⑪評価に当たる管理者の心構え
仕組みの理解と部下への思いやり——12.15

人を活かす人材用語

日本賃金研究センター 主任アドバイザー 野原 茂

- ①愛は正義の「能力主義」——10.15
- ②人材育成ラダーの「職能資格制度」——11.15
- ③“どちら”の人事考課？——12.15

看護管理者講座プラス1 経あり 看護管理者に必要な経営数値

税理士法人 川原経営 会計業務1部 部長 齋藤新吉

- ①損益分岐点分析——10.15
- ②患者の入院ルートにより病院の戦略を考える——11.15
- ③入院収入の診療単価をシミュレーションする——12.15

看護管理者講座プラス1 労あり 医療機関のやさしい労務管理

社会保険労務士 鈴木昌義

- ①医療機関の労務管理の概況——10.15
- ②労働時間管理——11.15
- ③賃金管理——12.15

看護管理者講座プラス1 法あり 看護管理者が知っておきたい「看護と法律」

弁護士 福武公子

- ①身体拘束が許されるとき
精神保健施設と介護施設では基準が定められています——10.15
- ②一般病院で起きた身体拘束事件
大きく揺れる裁判所の判断——11.15
- ③拘束したから死亡した？ 拘束しないから死亡した？ 肺血栓栓症死とベッドからの転落死を考える——12.15

付加価値を高める業務改善の進め方

株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院 院長 永井庸次

- ①業務改善——分かりづらいですか？——10.15
- ②情報伝達の標準化——その重要性が分かりますか？——11.15
- ③業務の標準化——業務工程図を作成していますか？——12.15

看護チームのリーダー講座

(株)ケイツーマネジメント 代表 葛田一雄

- ①リーダーである前に専門職、専門職である前に一人の人間であれ——10.15
- ②チームリーダーのための組織管理原則——11.15
- ③業務活動の推進はリーダーの仕事である——12.15

辛口ウォッチング

写真家・エッセイスト 水野綾子

- ①NPへの期待——10.15
- ②甘い話——11.15
- ③思いやりのコツ——12.15

ワールド・ナース・レポート

BIR-Komoro 代表 高橋和江

- ①外国人看護師——5.1
- ②アメリカで看護師になりたい——6.1
- ③プレゼンテーションの達人に——7.1
- ④ノージョーク、ノーライフ——8.1・15
- ⑤アメリカ留学を終えて——9.1
- ⑥スクラブ——10.1
- ⑦あなたはどんな看護師？——11.1

私を語る・看護を語る 2009年6月1日号スタート

波田総合病院 (松本市立波田総合病院)

- ⑧学生から学んだこと
(訪問看護ステーション 主任 塩原由理江)——1.1・15
- ⑨眠るように逝かれたKさんの事例から
(4西病棟 看護師 草深芳枝)——2.1
- ⑩看護職22年目のプリセプターは看護の奥深さ

- を思う
(5階病棟 主任看護師 浅田奈緒子)——3.1
- ⑪一人の患者さんが教えてくれた私の看護観
(4階病棟 看護師 中野智奈美)——4.1
- ⑫名前で呼ばれる看護師になれて
(腎・透析センター 竹内亜矢子)——5.1
- ⑬歓喜ある職場
(3階病棟 副師長 平林敏子)——6.1
- ⑭入院を経験して
(4階西病棟 助産師 横林由美)——7.1
- ⑮10年を振り返って
(5階病棟 看護師 斉藤弥生)——9.1
- ⑯人の手のぬくもり
(外来副師長 柳沢由美子)——10.1
- ⑰流産された方のかかわりの中で
(4階西病棟 助産師 小幡千草)——11.1
- ⑱ある1冊の本との出会い
(3階病棟 看護師 池田なつみ)——12.1

こうめの外来日記 2008年3月1日号スタート

こうめ

- ⑲「窮地にあっても・・・」の巻——1.1・15
- ⑳「『5分の壁』 早々と崩壊？」の巻——2.1
- ㉑「本能を鍛えるべし！」の巻——3.1
- ㉒「大人の仕事」の巻——4.1
- ㉓「太子の優先順位」の巻——5.1
- ㉔「整骨院VSネコさん」の巻——6.1
- ㉕「そこにいるだけで……」の巻——7.1
- ㉖「アリの世界」の巻——9.1
- ㉗「我慢と期待との戦い」の巻——10.1
- ㉘「正しい禁煙のススメ」の巻——11.1
- ㉙「憧れの園」の巻——12.1

人材育成制度を導入、実践し、成果をあげてみよう 2009年10月15日号スタート

面接制度の導入手順・スケジュールをマスター

医療法人三世会 河内総合病院 理事 蔭久晴彦

- ④面接制度の導入までの準備③——2.15
- ⑤面接制度の導入までの準備④
～ロールプレイング育成面接編～——3.15
- ⑥面接制度の活用①～新人看護師編～——4.15
- ⑦面接制度の活用②～中堅看護師編～——5.15
- ⑧面接制度の活用③
～コンピテンシー評価活用編～——6.15
- ⑨(最終回)面接制度の活用④
～正しい評価法編～——7.15

人を育てる『看護元気講座』 2009年11月15日号スタート

株式会社フロインド 代表取締役/法政大学大学院職業能力開発研究所 特任研究員 疋田幸子

- ③3つのマナー——2.15
- ④3つのマナーより
～ビジュアルマナー編～——3.15
- ⑤3つのマナーより
～テクニカルマナー編～——4.15
- ⑥「はなす力」の基本——5.15
- ⑦「きく力」の基本——6.15
- ⑧自分を知るトレーニング——7.15
- ⑨コミュニケーションとしての笑顔——8.1・15
- ⑩「のりしる仕事」は大事な仕事——9.15
- ⑪クレーム防止は基本の徹底——10.15
- ⑫(最終回)「はなす力」の向上法——11.15

三木市立三木市民病院の3分間スピーチより 看護実践

2001年5月15日号スタート 三木市立三木市民病院

- ⑨6「嫌だ、怖い、でも頑張る」の気持ちに寄り添う
(中央手術滅菌材料室 看護師 前本光宏)——2.15
- ⑨7あのとときの判断は正しかったの？
(5階西病棟 看護師 片山清美)——3.15
- ⑨8ストーマ装具の不具合
(外来看護師 濱田景子)——4.15
- ⑨9思いが表出できればいい？
(3階東病棟 看護師 藤田陽子)——5.15
- ⑩0急性期の病棟勤務で学んだこと
(3階東病棟 看護師 石田淳美)——6.15
- ⑩1素晴らしい家族
(5階東病棟 看護師 池内ひろみ)——7.15
- ⑩2いっぺん顔を洗いたかったんや
(心臓血管センター 主任看護師 西川むつみ)——8.1・15
- ⑩3一つの言葉の大切さ
(5階西病棟 看護師 岡田圭子)——9.15
- ⑩4Aさん、ありがとう
(5階東病棟 看護師 茶谷敏子)——10.15
- ⑩5私が大切にしたい手術看護
(中央手術室 看護師 鷹尾敦子)——11.15
- ⑩6(最終回)いのちの終わりに耳をすます
(5階東病棟 看護師 赤松早苗)——12.15